

実践団体情報

記入日	西暦 2019 年 1 月 17 日（2018 年度のチャレンジプラン）
実践団体名	川口市立鳩ヶ谷中学校
代表者名	瀧沢 靖雄
プラン全体のタイトル	鳩ヶ谷中学校区防災対策チャレンジプラン 2018
電話番号	048-281-1010
メールアドレス	320.25000@city.kawaguchi.lg.jp
実践団体の説明	東日本大震災がきっかけで、防災についての意識変化がおり、災害や防災について自分たちに何が出来るか、その対応方法などを模索していたが、「助けられる側から、助ける側」をテーマに活動を始めた団体。
所属メンバー	（代表）校長：瀧沢 靖雄 （担当）教頭：平野 利英、教諭：川崎 尚徳
活動地域	埼玉県川口市鳩ヶ谷中学校区
活動開始時期・結成時期	2016 年
過去の活動履歴・受賞歴	2016 年度埼玉県安全教育優良校 2018 年度埼玉県安全教育優良校

プラン全体の概要	本校では、保護者や地域と連携して様々な訓練を行うことを通して、「助けられる側から、助ける側」へ防災意識に変容が見られ、地域で役に立てる生徒の育成を図るようになった。その活動の中心は、川口市防災リーダー育成講習会であり、2018 年度までに、335 名が防災リーダーの資格を取得、今年度の在校生では、193 名が取得している。 防災リーダーが中心となり、小中合同引き渡し訓練や、地域防災訓練に参加し、鳩ヶ谷中学校区の生徒が「助ける側」としての、活動を行っている。 本年度は、そのきっかけとなった、東日本大震災の被災地へのボランティア活動と見学をかねて宮城県石巻市へ行くことが出来ました。
----------	---

プランの年間活動記録

	プランの立案と調整	活動準備	実践活動
4月	小中合同引き渡し訓練 避難訓練について	引き渡しカードの作成	引き渡しカードの記入と提出
5月	小中学校での打ち合わせ	引き渡しカードの確認と名簿作成	東北交流応援プロジェクトについての保護者説明会 避難訓練
6月	防災リーダー育成講習会の参加者募集	各小学校への引き渡し名簿の伝達	東北交流応援プロジェクトについての保護者説明会
7月		防災リーダー受講者名簿提出	小中合同引き渡し訓練
8月			防災リーダー育成講習会 東北交流応援プロジェクト
9月			防災教育講習会
10月	交通安全教室の日程確認		
11月	避難訓練について		
12月	交通安全教室の日程調整		交通安全教室(1月に延期)
1月			交通安全教室
2月			鳩ヶ谷地区防災訓練
3月			防災マニュアルの見直し

プラン全体の反省点・課題・感想	反省点：防災リーダーの募集が部活単位であるので、個人単位でも受け入れるようにすることでより多くの生徒にチャンスを作りたい。 課題：様々な行事について、マニュアル化を図る。 感想：やっと全体が見渡せるようにはなってきたが、活動をもっと深められると考えている。
今後の活動予定	② 防災マップの更新と配布 ② 来年度に向けての計画の確認と原案作成

実践したプランの内容と成果

記入日	西暦 2019 年 1 月 17 日 (2018 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	川口市立鳩ヶ谷中学校
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	1
タイトル	鳩ヶ谷中学校区防災対策チャレンジプラン 2018
実践担当者のお名前	教諭 川崎 尚徳

実践にかかった金額	ほぼ 0 円・1000 円未満・3000 円未満・5000 円未満・1 万円未満・3 万円未満・ 5 万円未満・10 万円未満・ 30 万円未満 ・50 万円未満・100 万円未満・300 万円 未満・500 万円未満・1000 万円未満・3000 万円未満・5000 万円未満・1 億円 未満・1 億円以上・非公開 (個別にお問い合わせください)・回答不可・不明	
実践の準備にかかった時間	3 ヶ月：各行事の実施や、プラン内容の検討、作成に延時 間で 3 ヶ月	
実践活動を実施した日時	西暦 2018 年 2 月 10 日～西暦 2019 年 1 月 18 日	
実践の所要時間	4 時間×10 日×3 回(2 月、10 月、1 月)=120 時間 30 分×30 日=10 時間、合計 130 時間	
実践の運営側で動いた人の人数	3 人	
防災教育の対象者の属性	幼児/保育園児/幼稚園児・小学生(低学年)・小学生(高学 年)・ 中学生 ・高校生・大学生・外国人留学生・ 教職員 ・保育 士等・ 保護者/PTA ・ 地域住民 ・社会人/一般・女性・障がい 者・養護学校児童生徒・高齢者・海外・防災関係者・全ての 人々・その他	
防災教育の対象者の人数	約 500 人	
実践を行った都道府県と市区町村	埼玉 都・道・府・ 県 川口 市 ・区・町・村	
実践を行った具体的な場所	川口市立鳩ヶ谷中学校 校庭、校舎、及び、体育館	
★実践に必要なだった特定の能力を 持った人・物品・ツール・知識等		
達成目標	「助けられる側から、助ける側」 「自分の命は、自分で守る」	
どの力を身につけよ うとしましたか？	知識・技能	全く 少し かなり 大いに
	思考力・判断力・表現力	全く 少し かなり 大いに
	学びに向かう力・人間性	全く 少し かなり 大いに

実践内容・方法	小中合同引き渡し訓練 小学校にいる弟妹を小学校まで行き、そこで保護者に引き渡す。 いない生徒は、中学校で保護者に引き渡す。 中学校から小学校へ向かう生徒の確認と日程調整が必要 防災リーダー育成講習会（地区によっては、名称が異なります。） 1日かけて、防災についての講義講習と実技講習（消火訓練、 応急救護訓練、搬送訓練、簡易トイレ組立訓練、LED バルーン照明 組立訓練、非常食の調理など） 鳩ヶ谷中学校区防災訓練 市の防災課職員、消防署職員を講師に招き、実技訓練を中心に実施 する。仮設トイレ設置訓練、給水タンク設置訓練、応急処置訓練、 放水訓練、起震車体験等を実施する。	
得られた成果	自分の住んでいる地域の特性を知ることにより、防災に対する意識の 変化が現れた。日頃の生活の中でも天候を意識したり、けが人病人への 配慮などが見られるようになった。	
どのくらい身につきましたか	知識・技能	全く ☒ 少 かなり 大いに
	思考力・判断力・表現力	全く 少 ☒ かなり 大いに
	学びに向かう力・人間性	全く 少 ☒ かなり 大いに
課題・苦労・工夫	自分が今何が出来るか、何をしたら良いかの判断や、行動に時間がかか ることが苦労した。グループに分かれて行動したが、その中からリーダ ー的な生徒が現れてくるのが良かった。	

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について	
関係者の名前・団体名	川口市役所防災課
関係者の説明	
関係者の連絡先	048-242-6357

★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
伝えたい相手	鳩ヶ谷中学校区の方々、さらには、川口市民
伝えたい内容	防災への意識向上